

「出題の意図」

選抜区分	2022年度（選抜区分：総合型選抜） 外国語学部 国際関係学科（科目名：1次選考小論文、2次選考集団討論・面接）
出題の意図 (評価のポイント)	<p>1次選考（小論文）</p> <p>動物保護と人間の食生活・食文化の尊重の間で、どのようなバランスを取るべきか、受験生の見解を問うた。動物実験やビーガンに関する知識を踏まえ、的確な意見表明ができたかがポイントとなる。</p> <p>評価にあたっては、以下の点を重視した。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 問いの趣旨を正確に理解しているか。・ 問いに関連する基礎的な知識をもっているか。・ 解答の記述にあたって、正しい論理展開ができているか。・ 解答の趣旨が明快で、適切な文章表現ができているか。・ 誤字や脱字はないか、日本語として間違った文を書いていないか。 <p>2次選考（集団討論）</p> <p>「積極的安楽死」という賛否の分かれるテーマについて、受験生に集団討論を行わせた。試験当日にテーマを与えることになったため、即応性が問われることになった。討論においては、自分の主張を分かりやすく他人に伝えること、他人の意見をきちんと聞き、的確に応答することに加え、最終的なグループ提案をまとめるにあたって、どのような貢献をしたかを評価した。</p> <p>2次選考（個人面接）</p> <p>全員に対して、同じ質問を行った。最初に集団討論の振り返りをさせたうえで、志望動機、入学後の学びの見通しとそれに向けた準備状況を、受験生自身の言葉で語らせた。また、本学科に対する適性についても確認した。これらによって、自己を客観視できているかどうか、本学科の理念と目的に強く共感しているかどうか、入学後の学習計画とそれに向けた取り組みが適切かどうかを評価した。</p>